

令和8年3月23日

茨城県立地推進部宅地整備販売課

(担当：三倉、島田 TEL029-301-2682)

## TX 沿線葛城地区緑地における保全活動支援協定書交換式の 開催結果について

この度、日本ノボパン工業（株）、SMB 建材（株）、パナソニック内装建材（株）の3者より、木材を使用する企業としての環境への取り組みの一環として、TX 沿線葛城地区緑地の保全活動を支援するための寄附の申出があり、寄附金の活用に関する協定書の交換式を下記のとおり開催いたしましたので、お知らせします。

### 記

#### 1 協定書交換式

- (1) 日 時 令和8年3月23日（月）13時30分から  
(2) 場 所 立地推進部長室（県庁舎15階 北側）  
(3) 主な出席者【寄附企業】

日本ノボパン工業株式会社 代表取締役社長 山本 拓様  
SMB 建材株式会社 代表取締役 社長執行役員 山口 善基様  
パナソニック内装建材株式会社 代表取締役社長 酒井 順也様

#### 【県】

茨城県立地推進部長 池田 正明  
茨城県立地推進部 特定プロジェクト推進監 加藤 卓志

#### 2 結 果

各社からは、保全活動に係る協定書交換にあたり、以下の発言がありました。

- ・日本ノボパン工業株式会社 山本 代表取締役社長

以前は環境に関心のある企業は少なかったが、時代が追い付いてきたと感じる。つくば市に工場を持つ企業として、茨城県の力になれるような協定を結ぶことができ、光栄と考えている。

- ・SMB 建材株式会社 山口 代表取締役 社長執行役員

長年、環境に配慮しながら木質素材を効率よく使う取組をしている。今回の寄附が、葛城地区緑地の保全が進む一助になれば良いと考えている。

- ・パナソニック内装建材株式会社 酒井 代表取締役社長

森林を絶やすことなく持続的に緑を紡いでいくという思いで”つむぎの森”の取組をしている。様々な社会問題を解決するきっかけになればよいと考えている。

これに対し、当部の池田からは、以下のとおり謝意を述べました。

今回の寄附の申出は、企業からのご賛同の第1号であり、今後の緑地の保全活動への大きな弾みになると、大変期待している。これを機に、行政と企業との連携を一層深め、自然と共生する魅力ある都市づくりを進めていきたい。

### 3 協定概要

- (1) 協定期間 令和8年3月1日～令和13年2月28日までの5年間
- (2) 寄附額 100万円/社（3社合計300万円）
- (3) 寄附要件 葛城地区緑地の保全活動への活用  
緑地内に寄附企業の看板設置 等



関連WEBページ：<https://www.pref.ibaraki.jp/kikaku/tsushin/keiei/documents/ryokuchi.html>



写真 左から

パナソニック内装建材株式会社 代表取締役社長 酒井 順也 様  
SMB建材株式会社 代表取締役 社長執行役員 山口 善基 様  
茨城県立地推進部長 池田 正明  
日本ノボパン工業株式会社 代表取締役社長 山本 拓 様  
茨城県立地推進部 特定プロジェクト推進監 加藤 卓志